



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 26

2012. 1. 25 (No.2670)

第2560地区ガバナー／石本 隆太郎
 会 長／山田 富義
 会長エレクト／杉山 幸英 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／丸山 行彦 (クラブ奉仕B)
 幹 事／小出子恵出
 S・A A／伊藤 寛一
 会 計／明田川 賢一

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (〃はshiftを押しながら“へ”のキーを押してください)

■本日の出席会員数:56名中37名
 ■先々週出席率:87.50%

【先週のメイクアップ】

- [1.19] 燕RCへ
・加藤紋次郎さん
- [1.19] 長久の家 餅つき交流会へ
・山田富義さん、杉山幸英さん
・松永一義さん
- [1.20] 吉田RCへ
・加藤紋次郎さん
- [1.24] 三条北RCへ
・成田秀雄さん



Reach Within to Embrace Humanity

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

2011～2012年度国際ロータリーのテーマ



会 長 挨拶

山田富義 会長



皆さんこんにちは、今日は朝から2時間程除雪して疲れていますが、元気を出して挨拶申し上げます。本日の卓話は、ロータリー理解推進月間で、ロータリー情報委員長 中村会員です。よろしくお願ひします。

今日の会長挨拶は皆さんに笑われるかもしれませんが、正月に社会勉強と経験した事について話しをさせていただきます。

昨年の8月11日に待望の初孫(男の子)が生まれて5カ月になります。座って少し遊ぶ様になり、電動で動く玩具を買う事にしましたが、新潟・長岡の玩具店は知っていますが、三条では何処へ買いに行ったら良いか分かりませんでした。三条市内で玩具の売っている店を聞いたところ、須頃の家電製品の量販店J店・Y店に置いてあると聞きました。

大型店のホームセンターは時々買い物に行きますが、初めて家電量販店に入って驚いたことは、家電製品の種類・機種が多さでした。若い人達は家族で製品を見て、他社と比べて買い物をし、子供の玩具はついでに購入するのでしょうか。私は電動で動く熊のぬいぐるみを買って来ました。

次に雨傘を忘れて無くしたので、雨傘を買いに荒町の大型衣料品チェーン店へ初めて買い物に行き、私用の大きめで丈夫な傘を買い求めに行きました。店内は商品で溢れ、品質は分かりませんが余りにも安いので、雨傘・ベルト・ネクタイ

を買い求めました。ネクタイは見た感じは良いのですが、短くて私には使用する事が出来ませんでした。地元企業の新年会で社長さんは「今年は安い品物が売れる」と断言されました。大型衣料品店前のドラッグストアに寄ったところ、パン・ラーメン等食料品や雨傘などが置いてありました。大型店は客寄せの為に目玉商品を置いてあることが分かりました。

1月19日(木)朝、いつものように三條新聞を読んでいたところ、「今日19日、長久の家でローターアクトクラブ交流餅つき大会」の記事が掲載されました。私の予定表には書いて無いため事務局に連絡をしたところ、正式な案内が来ていないとの事で、アクトの幹事に確認、メールで送ってあるとの返事でした。我社ではメールのやり取りは届いていない時が多々ありますので、必ず電話で確認する様指導しております。

急遽役員の方々に連絡を取り、杉山会長エレクト、松永社会奉仕委員長と私で3名出席、ローターアクトクラブからは10名の参加でもちつき大会が行われました。

長久の家の寮生16名、共同生活を送っているグループホーム4ヶ所の利用者16名、総勢約50名で、今年は14キロのもち米を搗き、搗きたての美味しいもちを全員で食べ、楽しいひと時を過ごし、午後9時頃散会しました。昨年は、長岡ローターアクトクラブに参加の声掛けをしたため、雪で集合時間午後7時30分が大幅に遅れ、もち米18キロを5~6回に分け、搗き終えた頃は10時を過ぎて参加者に迷惑をかけました。今年は時間通りスムーズに終了する事ができました。

幹事報告

小出子恵出 幹事

◎石本ガバナー事務所より

「2月ロータリーレートのご案内」

2月1日より 1ドル=78円(現行)

◎村松RCより

「創立50周年記念式典開催のご案内」

「第2回ロータリー財団セミナーのご案内」

日時 3月18日(日) 登録受付 13:00~14:00

記念式典 14:00~15:00

祝賀会 15:40~17:10

会場 五泉市さくらんど会館

◎鈴木ガバナーエレクトより、国際協議会 参加報告の絵はがきが届いております。

◎次週2月1日(水)より、

通常例会場【三条信用金庫本店 3階】となります。

お間違えのないようご出席お願い致します。

ニコニコBOX

山田富義さん

1月19日(木)、長久の家でローターアクトクラブ交流餅つき大会に参加して来ました。楽しい一時を過ごして来ました。

小越憲泰さん

女房と一緒にオーロラを見に行ってきたのですが、あいにく見る事が出来なかったのですが、久しぶりにゆっくりした旅行でした。

中村さん、卓話楽しみです。

小出子恵出さん

先日、晴天の八方尾根でスキーを楽しんで来ました。同行して下さった方々には、大変お世話になりました。

佐野勝榮さん

八方尾根スキー場へ1泊2日で当クラブ会員4名で行って来ました。

好天に恵まれて楽しんで来ました。

中村和彦さん

つたない卓話をさせていただきます。

よろしくお祈りします。

樺山 仁さん

今朝の大雪のにびっくり。久しぶりに雪らしい雪です。運転に気を付けましょう!

本日の中村さんの卓話に期待して。

菊池 渉さん

大雪だし、週報を見ると来週卓話だし、心配ごとはばかりで、なかなかニコニコとはいきませんネ。

渡辺良一さん

1月20日 22時26分、義父が亡くなりました。

84年、身障者でありながら立派な人生でした。

中村さん、今日はよろしくお祈りします。

関川 博さん

除雪でメタボリックも取れると良いな!!と、アセ流しています。

阿部吉弘さん

今年初めての出席です。

久しぶりに家族を離れて一人、東京へ行ってきました。リフレッシュして帰ってきました。

今年もよろしくお祈りします。

松永一義さん

久しぶりにスノーダンプを使いました。

中村さんご苦労様です。

西山徳芳さん

都合で早退します。

熊倉昌平さん、石橋育於さん、会田二朗さん、

伊藤寛一さん、杉山幸英さん、米山智哉さん、

川瀬康裕さん、斎藤弘文さん、荻根澤隆雄さん、

船越正夫さん、若槻八十彦さん、斎藤真澄さん、

熊倉博之さん、丸山行彦さん

中村和彦会員、本日は卓話ありがとうございます。楽しみにしております。

1月25日分 ￥28,000

今年度累計 ￥808,000

卓 話

「ロータリー理解推進月間」

ロータリー情報委員長 中村和彦 会員



1月は「ロータリー理解推進月間」です。これは、会員にロータリーについての知識と理解を一層深めてもらい、同時に一般市民の方々にもロータリーをよく知ってもらうためのプログラムを実施する月間です。

国際ロータリー (RI) は、従来使用してきた「RI 長期計画」の日本語訳を2011年11月から「RI 戦略計画」に変更いたしました。

今回は、実質的な内容の変更ではありません。日本語訳の表現変更だけです。実質的な内容の変更は、本年度行われています3年ごとのロータリアン意識調査の集計分析を経て改正されますが、どの程度になるかはまだわかりません。

●ロータリーは時代とともに

私たちの周りは、年ごとに激しい変化が惹起されています。コミュニケーションの世界は、ここ2~3年で急速に変わりました。現在、メッセージを発信したり、対話をするための方法は大きく変わってきています。Eメール、ツイッター、フェイスブック、ウェビナー、携帯電話など、テレビ、電話のほかにも多くの通信手段が存在する時代になりました。

しかも、即座に対話が可能です。まさにインフォメーション過剰の時代であり、ソーシャル・コミュニケーションへの新たな取り組みが大変重要な時代になってきたと言えるでしょう。

ロータリーは、「人々の幸せのために」常に時代に適応した魅力ある存在であり続けなければなりません。そのためには、10年後、50年後のロータリーの未来を思い描いて、時代に即した多種多様な活動を展開していかなければなりません。

そのためには、ロータリーの活動は時代の変化を的確に捉えて「何が重要であり、どんな方法が効果的」であるかという戦略的な方法を、焦点を絞って長期的な視野で模索する必要があります。

●ロータリアンが求めている理想像

世界中のロータリアンは「ロータリーの未来像」をどのように描いているのでしょうか。

2009 - 2010年度に調査した結果では、世界中の約3万人のロータリアンにアンケートが求められ、約

半数の1万4,000人から回答が得られました。

それによりますと、世界中のロータリアンが求めている未来像は、「柔軟性と刷新性のある活力のあるクラブ」が理想とされ、そして、効率の良い、焦点を絞った重点的なロータリーの奉仕活動を希望しています。

もう1つ大切なことは、自主性のある活発な活動が求められていることがわかりました。

つまり、ロータリアンは、与えられたプログラムを選択して活動するのではなく、地域や国際社会の中で、それぞれ、どのようなニーズがあるかを調査し、自主的に活動へのビジョンを立て、自分たちで調査、計画し、クラブ全員で活動プランを実践すべきだと考えています。

つまり、それぞれのクラブで、地域社会や国際社会の要求に応えられるような活動をしないと、ロータリーは発展しないと考えられているのです。

ロータリーって何をしているの？

●一般の人々はロータリーの活動を知らない

ロータリアンではない人のうち、平均62%の人がロータリーの名前を知っているが、ロータリーがどのような活動をしているのかをある程度知っているのは、そのうちのわずか37%にすぎないということが、2010年の公共イメージ調査でわかりました。

国際ロータリーは、一般の人々のロータリーへの認知度と認識度を測るため、アルゼンチン、オーストラリア、ドイツ、日本、南アフリカ、アメリカの6か国で各国約1,000人を対象に調査を実施。その結果は、2006年に実施した調査の結果とあまり変わらず、ロータリーという名前を聞いたことはあるものの、その活動についてはほとんど知らないというものでした。

調査対象の6か国のうち、ロータリーを認知している人の割合が最も高いのはオーストラリア (95%) で、最も低いのはドイツ (34%) でした。しかし、ロータリーを認知しているからといって、ロータリーが行っていることを知っていると言い換えることはできません。

オーストラリアでは、ほとんどすべての回答者がロータリーについて聞いたことがあると答える一方で、ロータリーについてよく知っているとしたのはわずか33%でした。

回答者の80%がロータリーについて知っているとした南アフリカでは、その活動についてよく知っている人はわずか18%でした。

●ロータリーのブランド構築

国際ロータリー（RI）が2010年に実施した調査でもわかるように、ロータリーという名前を知らない人が多く、名前を知っている人でも、どのような組織なのか、どのような活動をしているのかについて知っている人は限られています。RI戦略計画の優先項目の一つに「公共イメージと認知度の向上」があります。

ところで、一般の人々はロータリーのどんなところから、イメージを持つようになるのでしょうか。自分の身近なところにロータリアンがいるとしたら、まずはその知人の人柄や日ごろの行動、その職業上の行いから判断して、「ロータリーはこういう人たちの集まりなんだ」と、ロータリー全体のイメージに結びつけることでしょう。

ですから、ロータリアン一人ひとり、日ごろの行動や、仕事との向き合い方に、いつも気を配っていただければいいですね。

また、自分が住んでいる地域にあるロータリークラブの活動を見て、ロータリーのことを判断するケースもあります。ロータリークラブは地域社会の人々に対して、さまざまな奉仕活動を展開していますが、それらは本当に地域のニーズに合ったものですか。

地域の人たちがもっと望んでいる活動があったのではないですか。

寄贈したモニュメントが古ぼけて見苦しくなっていないですか。

せっかく良かれと思って実施した活動でも、自分たちの判断だけで活動を決めると、地域の人たちにはそれほど評価されない、それどころか迷惑だと思われる場合があるかもしれません。

いつも、自分たちのクラブのある地域の中で、そこに住んでいる人たち、そこで働いている人たちとコミュニケーションを取り、それらの人たちのニーズを把握して、地域の人たちが望んでいる活動を実施しなければなりません。

ブランドと呼ばれるバックや洋服、自動車などは、製品のデザインがいいとか、性能がいいとか、機能的といったように、何か優れた点があると思います。しかし、製品の良さだけに頼るのではなく、それらの良質な製品に関するイメージ戦略を展開して、その良さを知ってもらいます。

良質な製品やサービスと、それらを知ってもらう活動の積み重ねによって、ブランドと呼ばれる製品や企業が生まれるのです。ロータリーで言えば、企業という製品やサービスが一人ひとりのロータリアンであり、地域社会や国際社会のニーズに十分応え

た質の高い活動ということになります。

ロータリーをブランドとして認識してもらうためには、次に、ロータリアンがどのような人々の集まりなのか、どのような活動をしているのかという情報を発信する必要があります。

しかし、企業と違って、ロータリーは、個々のクラブでそれぞれに活動をしています。

クラブごとに別々に実施している活動を、ロータリーという一つのキーワードでくくって連想をしてもらうのは、容易なことではありません。

そこで、強力な役割を果たすのが「ロータリーの徽章」です。ロータリアンがいつも襟に徽章を着け、クラブの活動の折には、徽章の入ったタスキや帽子、ジャンパーを身につけたり、クラブのホームページに徽章を入れたりすると、その絵柄とともに、ロータリーというキーワードが人々の心の中に入り込んでいくことになるでしょう。

三条ローターアクトクラブ 「長久の家 餅つき交流会」

去る1月19日(木)、長久の家に於いて「餅つき交流会」が行われました。
一生懸命ついたお餅を寮生の皆さんとお腹いっぱい頂きました。



2月のお祝い

◎会員誕生祝

- 2日 五十嵐博宣さん
- 4日 荻根澤隆雄さん
- 6日 高橋尚樹さん
- 17日 加藤紋次郎さん
- 19日 田中 仁さん
- 20日 金子俊郎さん
- 26日 斎藤弘文さん



◎夫人誕生祝

- 1日 田中真弓さん (仁さん)
- 9日 藤田幸子さん (紘一さん)
- 18日 五十嵐美和さん (博宣さん)
- 22日 斎藤千也子さん (真澄さん)
- 22日 高橋益子さん (尚樹さん)
- 26日 松永シゲミさん (一義さん)

◎結婚記念祝

- 7日 小林敬典さん (由美子さん)
- 25日 斎藤弘文さん (昌子さん)
- 28日 関川 博さん (由紀子さん)

◎100%出席賞

- 5年 平原信行さん

※先週のNo.25週報に於いて、7ページの行事予定
タイトルが間違っていました。申し訳ありま
せんが各々訂正の程よろしくお願い致します。

3月行事予定 → 2月行事予定

3月の行事予定 誤



2月の行事予定 正

次週例会 2月8日 「外部卓話」

いからしの里 園長 金子恒彦様

次々週例会 2月15日 「世界理解月間」

地区国際奉仕委員長 小林 勇様

